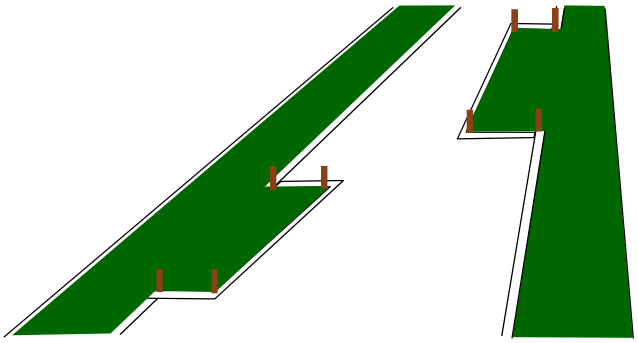
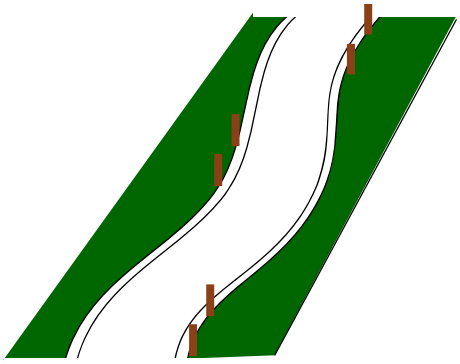
➢ シケイン

課題	・単路部や交差点部での車両の通行速度が高い。
対策内容	シケインは、クランクとスラロームに分類される。 クランクは、直線的な線形の変化により車道部を屈折させ、スラロームは曲線で車道を蛇行させる。ボラードや植栽マスによってスラローム･クランクを形成することで、安価で済むこともある。
効果	車両が通行する際に振り幅を持たせることにより、ドライバーが速度を低減する。



クランク



スラローム

通行速度の高い区間にスラロームを整備（島根県松江（まつえ）市） ※既往の事例	
○対策前	○対策後
・歩行者、車両ともに交通量が多いが、歩道の幅員が狭いため危険	・一方通行規制を実施し、スラロームを整備 ・無電柱化、歩道の拡幅

事故多発区間にクランクを整備（愛知県名古屋市）　※既往の事例	
○対策前 	○対策後
・通過交通が多く、車両が高速で通行するため危険	・両側に歩道を整備し、クランクを整備するとともに交差点部をカラー舗装化し、車両の通行速度抑制を図る